

Président du Comité de réflexion
Emmanuel PRAT
c/o LVMH Japon K.K.
Sumitomo Harizomon Bldg.
3-16 Hayabusa-cho, Chiyoda-ku
Tokyo 102
Tel : (03) 3263-1031
Fax : (03) 3234-8561

Relations Presse
Atsuko SEKO
c/o Nouvelle Vision
2.7.9.301, Sendagaya,
Shibuya-ku, Tokyo 151
Tel : (03) 3402-5736
Fax : (03) 3402-5452

COMITÉ
COLBERT 

日本政府への要望書

コルベール委員会は、フランスにおいて高い輸出依存度（総売上の76%）を有する70以上の高級ブランドを販売する企業を代表するフランスの組織であります（加盟ブランドについては別紙の通りであります）。

我々、フランスブランド権利者としては、日本で差止められる模倣品が増加していることを大変懸念致しております。日本市場において、巧妙な手段による模倣品の流通により、長年築きあげてきた我々の持つブランドイメージは著しく損害を被っております。又、日本の消費者からもブランドに対する信頼を失いつつあることは、このまま放置できない状況に至っております。

知的財産戦略会議が発足し、知的財産立国を推進されている現在、日本政府におかれては我々の模倣品に関する深刻な状況をご理解頂くと共に、我々、権利者より次の要望を提示させて頂き、早急な対応がなされることを切にお願い申し上げる次第でございます。

要 望

1. 知的財産権侵害物品の輸入者及び海外輸出者に関する情報の当局による権利者に対する開示
2. 水際取締りにおいて、権利者の意志により直接に模倣品輸入者と争う民事措置の実現（法改正による民事的救済の採用）
3. 郵送、持ち込みを含む全ての個人使用目的による侵害品輸入禁止
4. インターネットによる模倣品売買に関する管轄を超えた取締り
5. インターネットによる模倣品販売者に関し、当局から権利者に対する情報開示

BACCARAT 1764 . BERNARDAUD 1863 . CHAMPAGNE BOLLINGER 1829 . BOUCHERON 1858 . BREGUET 1775 . BUSSIÈRE 1924 . CARON 1904 . CÉLINE 1946
CHANEL 1912 . PARFUMS CHANEL 1924 . CHÂTEAU CHEVAL BLANC 1832 . CHÂTEAU LAFITE-ROTHSCHILD 1855 . CHÂTEAU D'YQUEM 1593 . CHRISTIAN DIOR
1947 . PARFUMS CHRISTIAN DIOR 1948 . CHRISTOFLE 1830 . D. PORTHALU 1924 . DAUM 1875 . ERCUIS 1867 . FAÏENCERIES DE GIEN 1821 . FLAMMARION
BEAUX LIVRES 1875 . GIVENCHY 1952 . PARFUMS GIVENCHY 1957 . GUERLAIN 1828 . GUY LAROCHE 1957 . HÉDIARD 1854 . HERMÈS 1837 . PARFUMS HERMÈS 1948
HÔTEL DE CRILLON 1909 . HÔTEL MARTINEZ 1929 . HÔTEL PLAZA ATHÉNÉE 1911 . HÔTEL RITZ 1898 . JEAN PATOU 1919 . PARFUMS JEAN PATOU
1925 . JEAN-LOUIS SCHERRER 1971 . JEANNE LANVIN 1889 . JOHN LOBB 1899 . CHAMPAGNE KRUG 1843 . LA CHEMISE LACOSTE 1933 . LALIQUÉ 1910
LANCÔME 1935 . PARFUMS LANVIN 1925 . CHAMPAGNE LAURENT-PERRIER 1812 . LENÔTRE 1957 . LÉONARD 1943 . CHAMPAGNE LOUIS ROEDERER 1776 . LOUIS
VUITTON 1854 . MAUBOUSSIN 1827 . MELLERIO dits MELLER 1613 . RESTAURANT HÔTELLERIE MICHEL GUÉRARD 1965 . NINA RICCI 1932 . PARFUMS NINA RICCI
1945 . OUSTAU DE BAUMANIERE 1945 . PIERRE BALMAIN 1945 . PIERRE FREY 1935 . PUIFORCAT 1820 . RÉMY MARTIN 1724 . REVILLON 1723 . ROBERT HAVILAND &
C. PARLON 1924 . ROCHAS 1925 . CHAMPAGNE RUINART 1729 . CRISTAL SAINT-LOUIS 1586 . SOULÉADO 1780 . S.T. DUPONT 1872 . TAILLEVENT 1946 . CHAMPAGNE
VEUVE CLIQUOT PONSARDIN 1772 . MEMBRES ASSOCIÉS : AIR FRANCE 1933 . COMÉDIE-FRANCAISE 680 . LA DEMEURE HISTORIQUE 1924 . MANUFACTURE
NATIONALE DE SEVRES 1738 . LA MONNAIE DE PARIS 864 . L'OPÉRA NATIONAL DE PARIS 1669 . ORCHESTRÉ NATIONAL DE FRANCE ADEMMMA 1925

< コルベール委員会とは >

コルベール委員会は、オート・クチュール、香水、宝飾をはじめとして、皮革、クリスタル、銀細工、陶磁器、インテリア・ファブリック、またシャンパン、ワイン、コニャック、そしてフランス料理、ホテルなどのフランスの高級ブランド 75 社によって構成されている組織です。‘ 質と創造力のフランス伝統の中から、最良のものを保存し、より多くの人々にその喜びを伝える ’ という理念のもと、香水のゲラン社創始者ジャン・ジャック・ゲランによって 1954 年に発足しました。

メンバーは信任投票で決定され、毎年メンバー間で互選をし、75%以上の支持で再選出されます。会員数は 75 に制限されています。

コルベール委員会の活動目的は、各ブランドの品質とイメージの保持、伝統技術の保護と育成を通じて、フランスの誇る「生活美学」(アール・ド・ヴィーヴル)を世界に広めていくことです。

このために次のような活動を行っています。

- * 若い才能を発掘するために、‘ 学生デザインコンクール ’ を開催。
- * フランス国内では、より若い世代に向けて、職人の仕事を理解し、興味を抱かせるために、中学校などの教育機関と協力して ‘ 職業クラス ’ といった、メンバーのアトリエで実際の仕事をさせるカリキュラムを実施。
- * コルベールメンバー企業の経営者たちによる、高等教育機関 < E N A (政治学院) パリ高等商業学院、コロンビア大学ビジネススクール、ニューヨークのパーソンズデザインスクールなど > での授業。
- * 世界各国での偽造品防止対策活動。
- * 消費・市場調査。
- * 世界各地での展覧会、及びフェスティバル、シンポジウム等の開催。